

こども

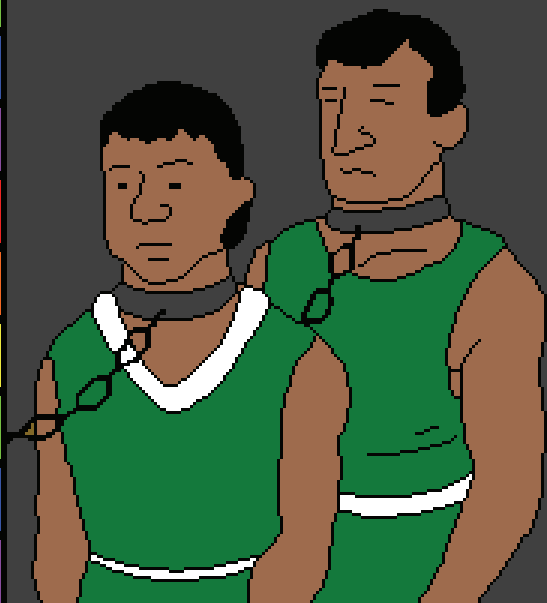
子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

びと

とらわれ人 ダニエル



^{ぶん}
文: Edward Hughes

^え
絵: Jonathan Hay

^{かいさくしゃ}
改作者: Mary-Anne S.

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

^{しゅつぱんしゃ}
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

^{きよか} ^{たにん} ^う ^{かぎ} ^{はなし}
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
^{また} ^{きよか}
又はプリントは、許可されています。



にん とも

す

ダニエルと3人の友だちが、イスラエルに住んでいま

ひ

おう

くに

した。ある日、とてもえらい王さまが、かれらの国へ

もの

やってきました。「どこかに、かしこいわか者は、
いないかな？」



おう

もの

王さまは、あちらこちらと、かしこいわか者をさがし

だ じぶん くに

出し、自分の国へつれてかえってしまいました。

おう な なが

その王さまの名まえは、ほんとうに長いんですよ。

ネブカドネツアルですって。王さまは、とおい国バビ

す

ロンというところに住んでいました。



い 物
バビロンにつれて行かれたわか者たちは、
とてもだいじにされました。王さまは、
せかいじゅう くに
世界中のすべての国から、いちばんかしこくて、
もの
いちばんすばらしいわか者をえらんで、
き
ここへつれて来たのですからね。



おう

王さまは、バビロンのことばで、

もの

きょういく

かんが

わか者たちを教育しようと考えました。

おう

め

つか

いつか、かれらが王さまの召し使いとなり、

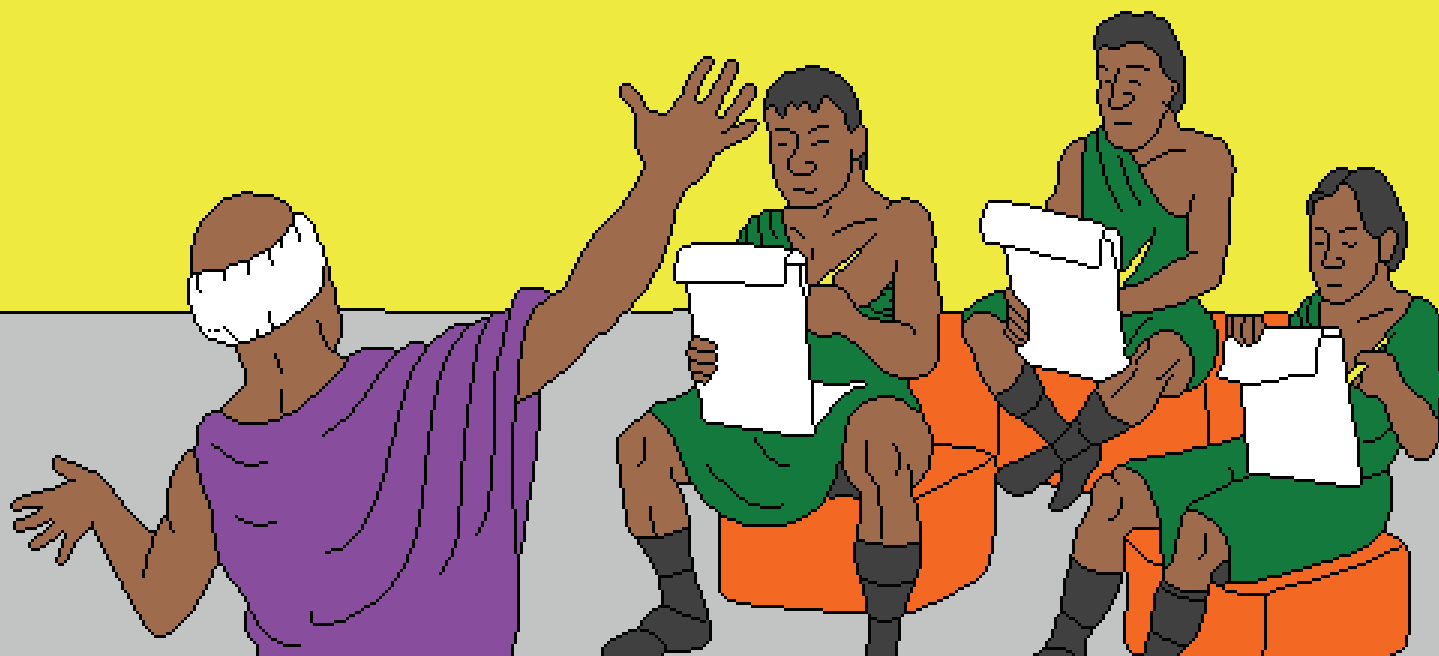
おうこく

おお

たす

王国が大きくなっていくのを助けるこ

とができるようにね。



た 食べるものも、おいしいものばかり。かれらは王さまが

た おな た 食べるのと、同じものを食べていたのです。

けれども、ダニエルと友だちは、そんなごちそうは、

た 食べたくありません。どうしてって、

た かみがみ その食べものは、にせの神々にささげられたものだったからです。



かみ
ダニエルは、神さまにやくそくしていました。

かみ
神さまが、よくないと言われることは、
い
けっしてしないって。イスラエルの神さまは、
かみ

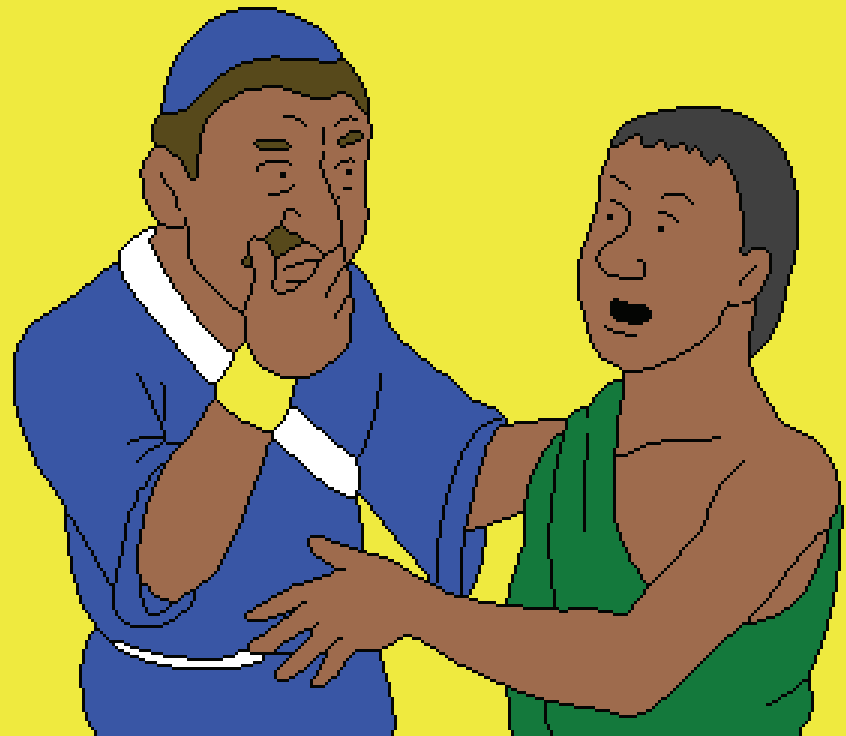
ぞう
かみがみ
「ぐう像や、にせの神々に、
かかわってはいけない。」って、

たみ
かれの民にめいれいされていま
したからね。



そこで、ダニエルは、かれをきょういく教育しているせわ係がかりに、
おねがいしました。「どうか、王さまの食べものを食たべなくともよいことを、おゆるたしくください。」でも、
もし王さまがこのことを知しったら、たいそう怒いかられることでしょう。

けれども神さまは、
ダニエルが、
せわ係がかりにきにいられるようにして
くださったのです。



がかり

き

せわ係は、ダニエルのねがいを聞いて、ダニエルとか

とも

れの友だちの言うとおりに、してみることにしました。

か

た

10日のあいだ、かれらは、やさいだけを食べ、

みず

の

水だけを飲むようにしました。

か

さて10日たったとき、

ダニエルたちは、

どうなったでしょう。



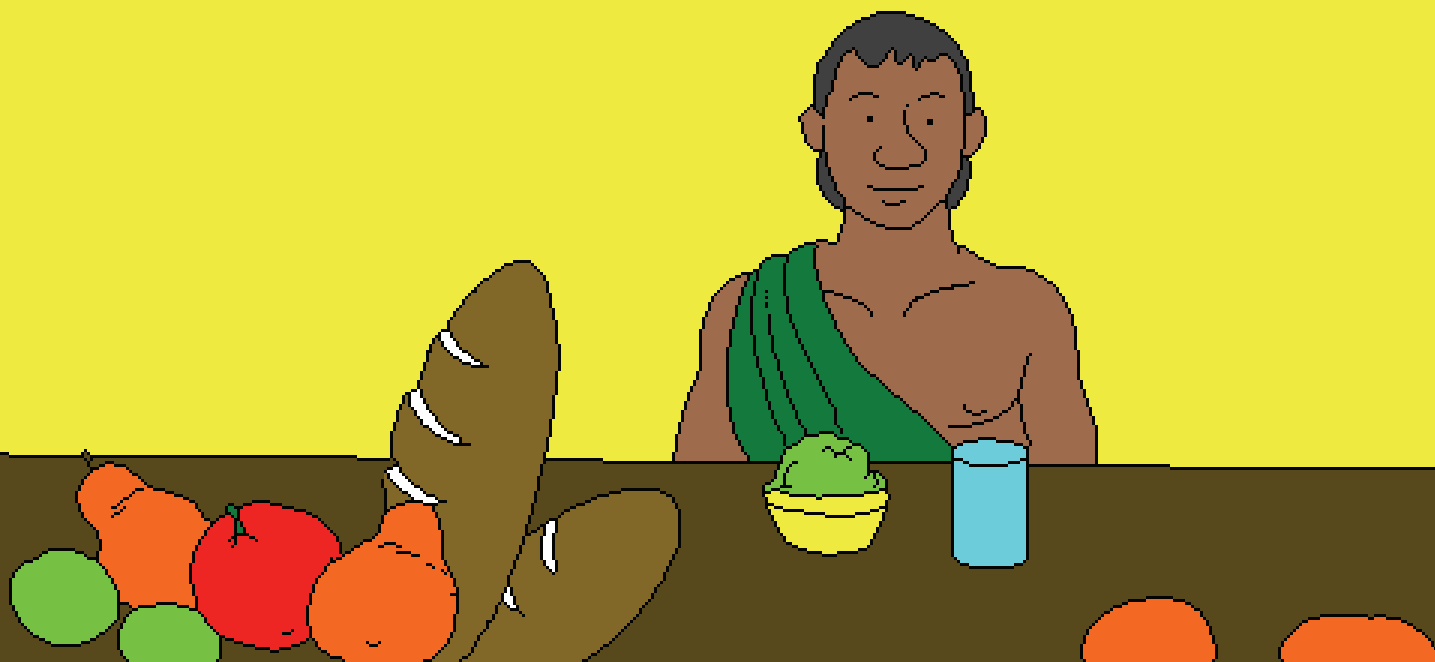
かれらは、

おな た た 物の
さまと同じ食べものを食べているわか者より、

げんき み
もっともっと元気そうに見えました。

それで、ダニエルたちは、

みず せいかつ
やさいと水だけで生活していくことを、
ゆるされたのです。

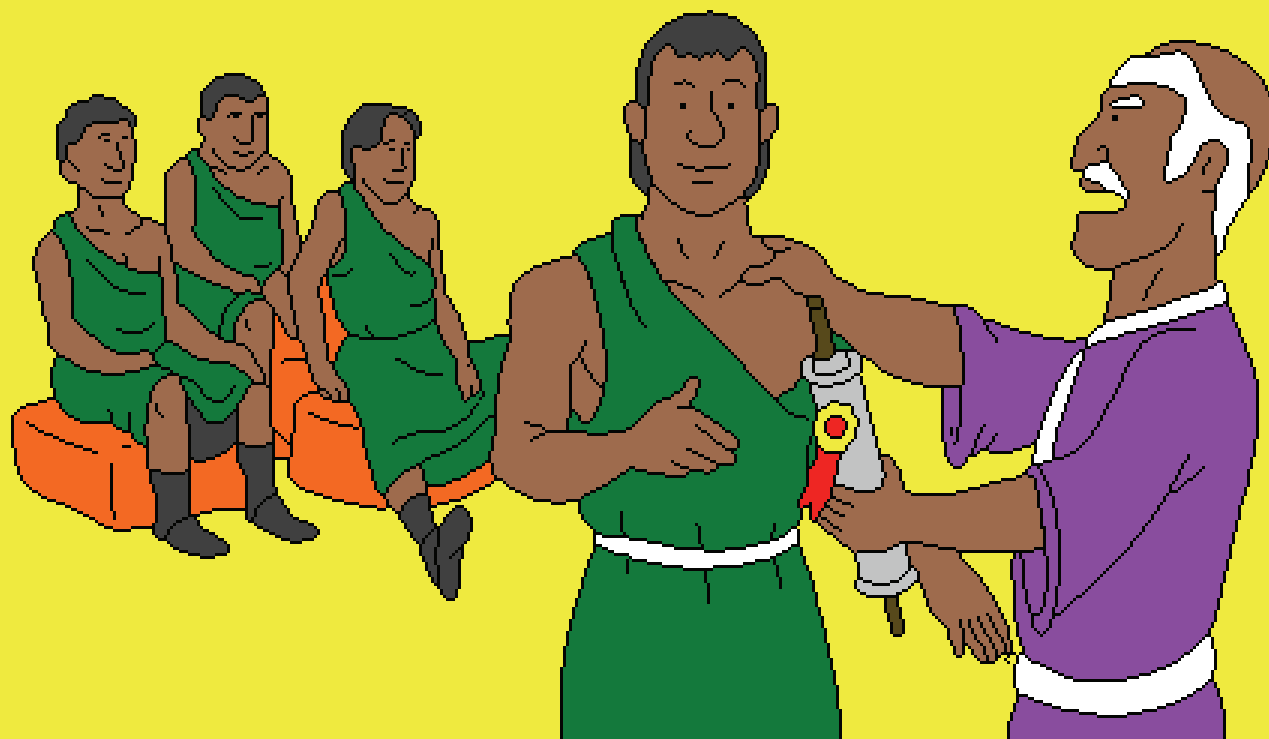


もの かみ
このわか者たちは、神さまをあがめ、たたえました。

かみ しゆく
だから、神さまも、かれらを祝ふくされましたよ。

かみ
神さまは、かれらに、なったことがよくわかる

ち ちから あた
知しき、それに力とわざも与えてくださいました。



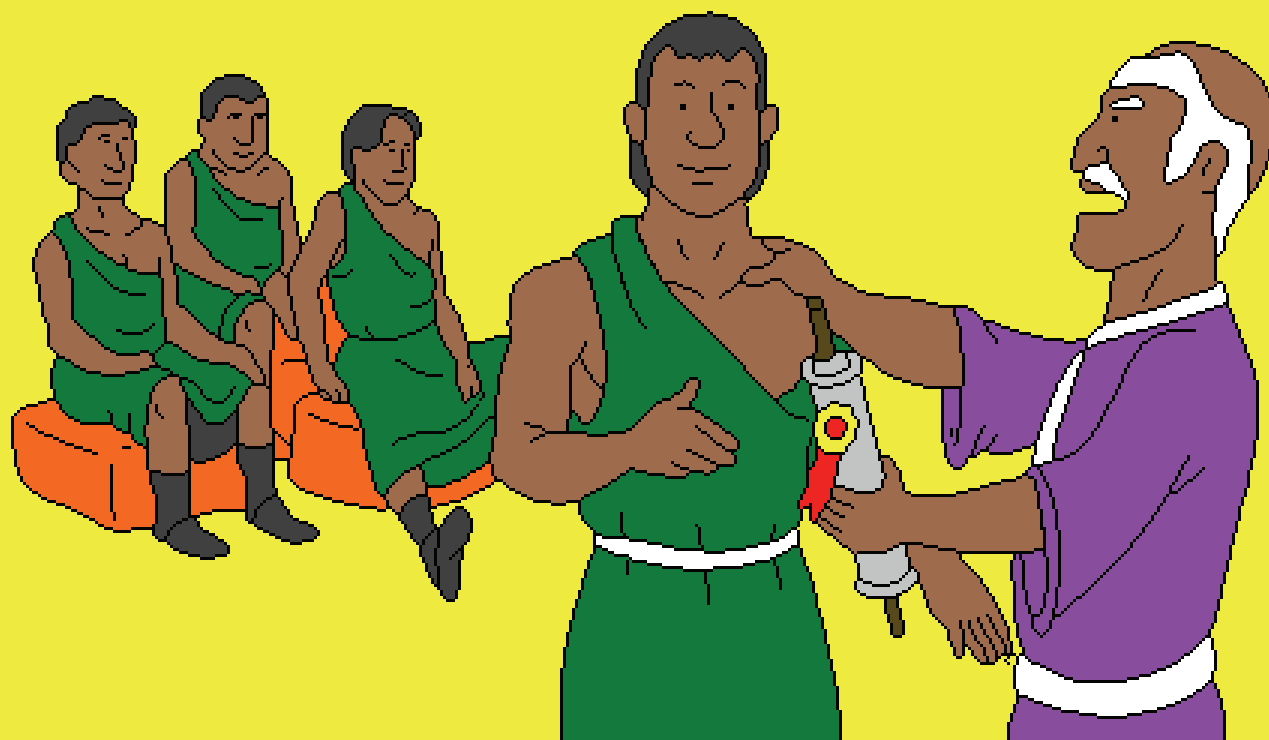
そしてダニエルには、

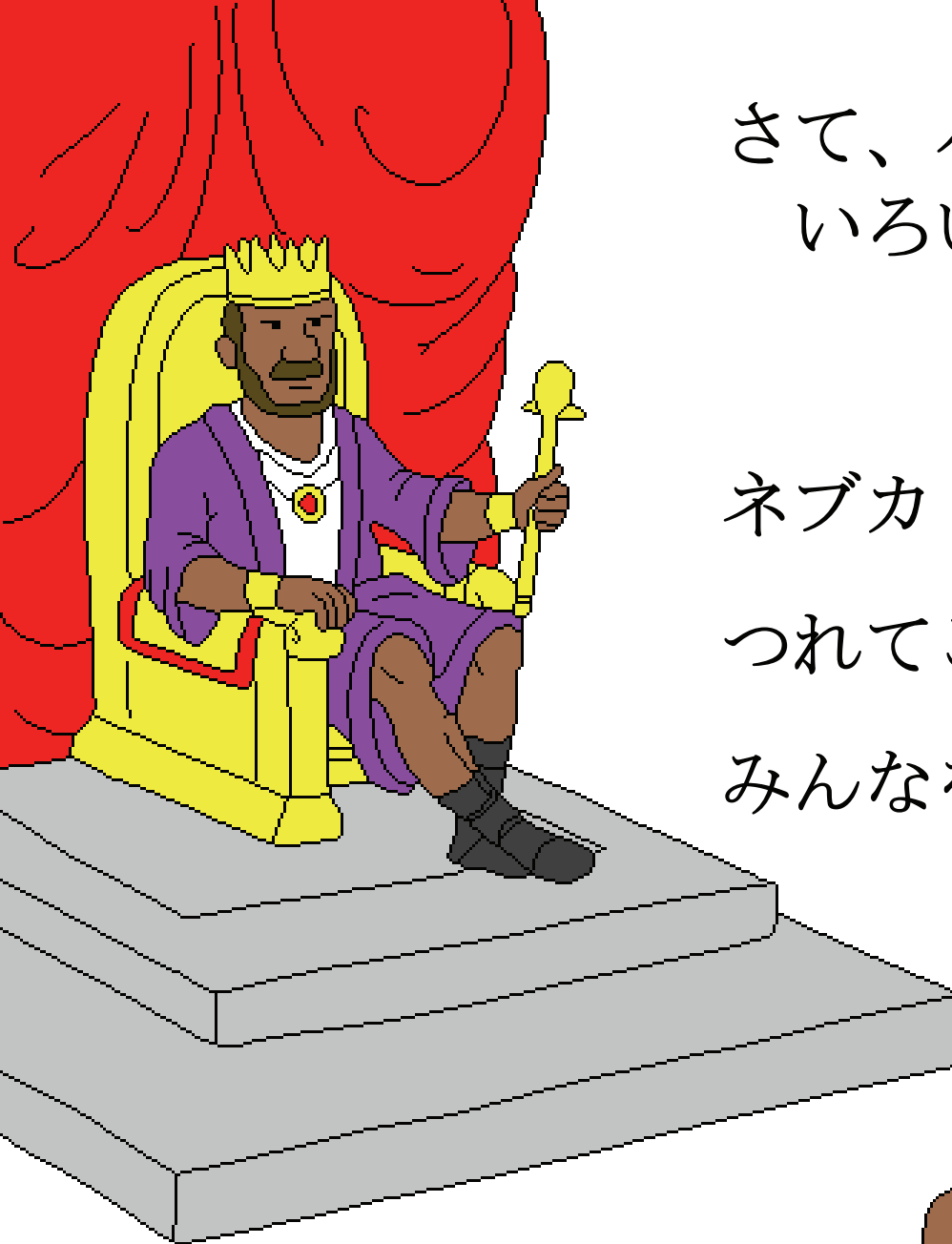
みらい

未来にあるすべてのことやゆめが、

ちえ

よくわかる知恵をあたえられたのでした。





さて、バビロンで3年のあいだ、
いろいろべんきょうしたあと、
わか者たちはみんな、
ネブカドネツアル王のところへ、
つれてこられました。王さまは、
みんなを見て、ダニエルと3人の
友だちをえらんで
言いました。





「かれらが、
^{しゃ}
いちばんすばらしいわか者たちだ！」
^{おう}
じつはね、王さまはそのとき、
ダニエルがとてもかしこいわか
^{もの}
者であることが、わかりました。
^{くに} この国にいるたくさんのかしこい人
^{ひと}
たちのだれよりもね。



よる おう わる み
ある夜、王さまは、とても悪いゆめを見ました。そこ
で、かれは、まほう使いと星のうらない師、そしてま
じない師を呼び出し、まえに立たせてこう言いました。
「わたしは、

み
ゆめを見た。いま、
わたしはそのゆめが、
いみ
どんな意味なのか、
し し
知りたくて知り
たくてたま
らない。」



おとこ

い

かしこい男たちは、こたえて言いました。「ああ、

おう

い

わが王さま、いつまでも生きてくださいますように！
どうか、あなたのしもべたちに、そのゆめをおはなし
ください。そうすれば、
わたしたちが、

いみ

ゆめの意味をおはなし
いたしましょう。」



ところが、王^{おう}さまはこう答えました。「いや、おまえ^みたちが、わたしの見た^いゆめを言いあて、
その意味^{いみ}を言わなければならぬ。
もし、それができなければ、
おまえたちの体^{からだ}は、
バラバラ^きに切られ、

いえ
家はやかかれて
しまっだらう。



しかし、もし、おまえたちが、

いみ い

わたしのゆめと意味を言いあてれば・・・」

おう 王さまは、つづけて言いましたよ。

「おくりものほうび、

めい

それにすばらしい名よを、

う 受けとることになるだろう。」



おとこ い おう
かしこい男たちは、こたえて言いました。「王さま、
よ おう
この世には王さまが、のぞんでいらっしやることがで
ひと かみ
きるような人はいないのです。神さまたちだけが、
おできになられます。」



でも、その神さまたちは、この世にいらっしやらない
のです。」これを聞いた王さま、すっかり怒ってしま
いましたよ。「バビロンにいるかしこい男たちを、
みんな殺してしまえ！」



へいし
兵士たちが、ダニエルをとらえようとやっ
て来たとき、ダニエルは、王のしも
べの長であるアルヨクにたずね
ました。「どうして王さまは、
かしこい男たちみんなを、
殺そうとされるのか？」そこで、
アルヨクはダニエルに、
王さまのところで起こ
ったすべてのことを、
はなしました。



それを聞いたダニエル、
さっそく王さまに会いに行く
ことにしましたよ。そして、
王さまにこうたのみました。

「もう少し、時間をいただけ
ませんか。そうすれば、
わたしは王さまのゆめと、
その意味をおはなし
できるでしょう。」



それからダニエルは、^{いえ}家にかえり、

^{とも}友だちのシャデラク、メシヤク、

そしてアベデネゴに、^{なに}何がおこったのか、すべてはなしました。

じつはね、そのときダニエルは、

^{おう}王さまがどんなゆめを見たのか、

ぜんぜんわか

らなか

ったの

ですよ。



でも、ダニエルは、なんでも
わかっていらっしやるだれかを、
し
知っていますね。そのだれかって？

かみ

そう、神さまです。

とも

ダニエルと友だちは、

かみ

さっそく神さまにいのりました。



かみ

神さまは、ダニエルに、ゆめの意味をおしえてくださ

いみ

いまさしたよ。ダニエルは、天の神さまをたたえて、

てん かみ

こう言いました。「いつまでも、いつまでも神さまの

い

かみ

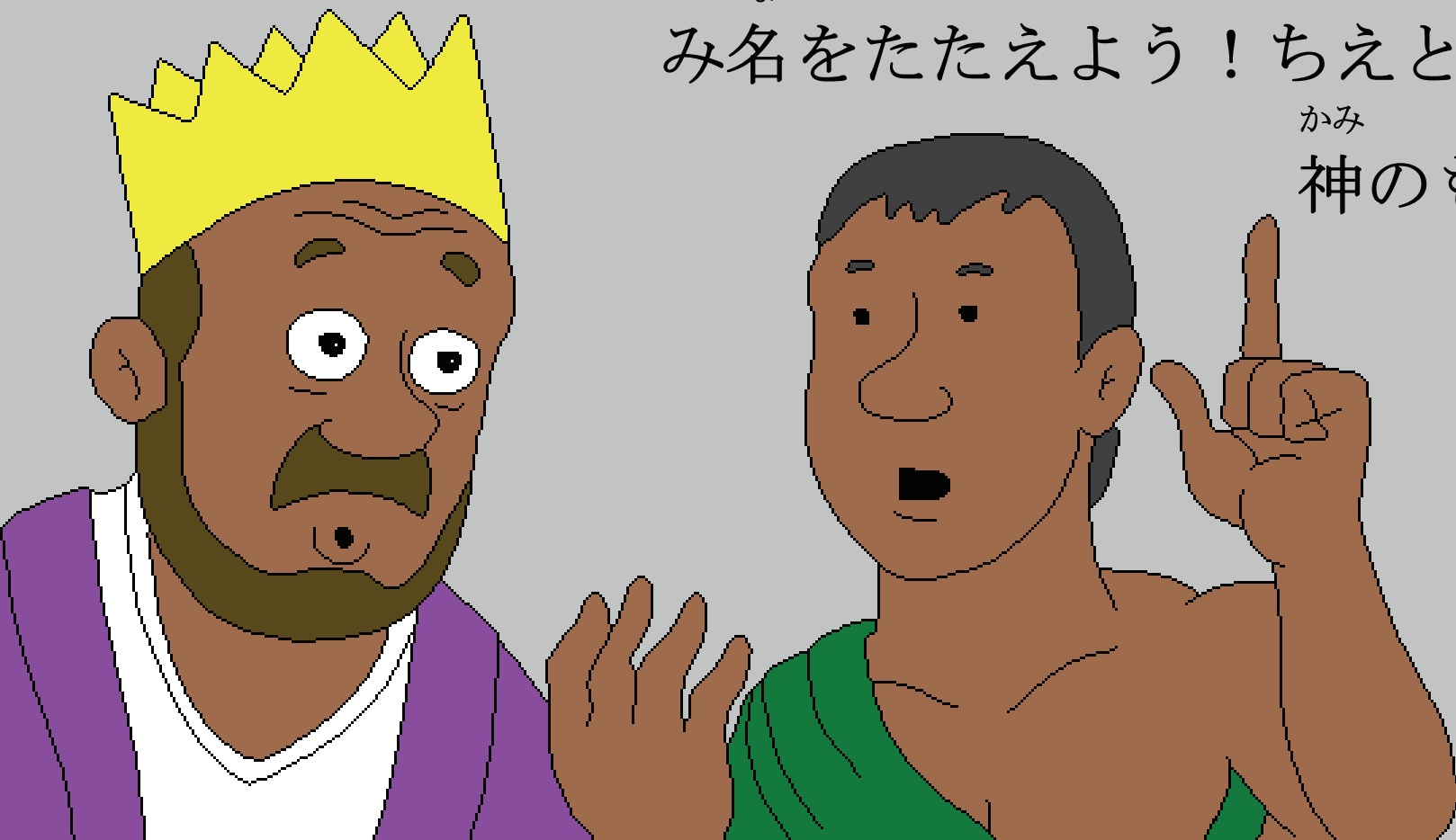
み名をたたえよう！ちえと力は、

な

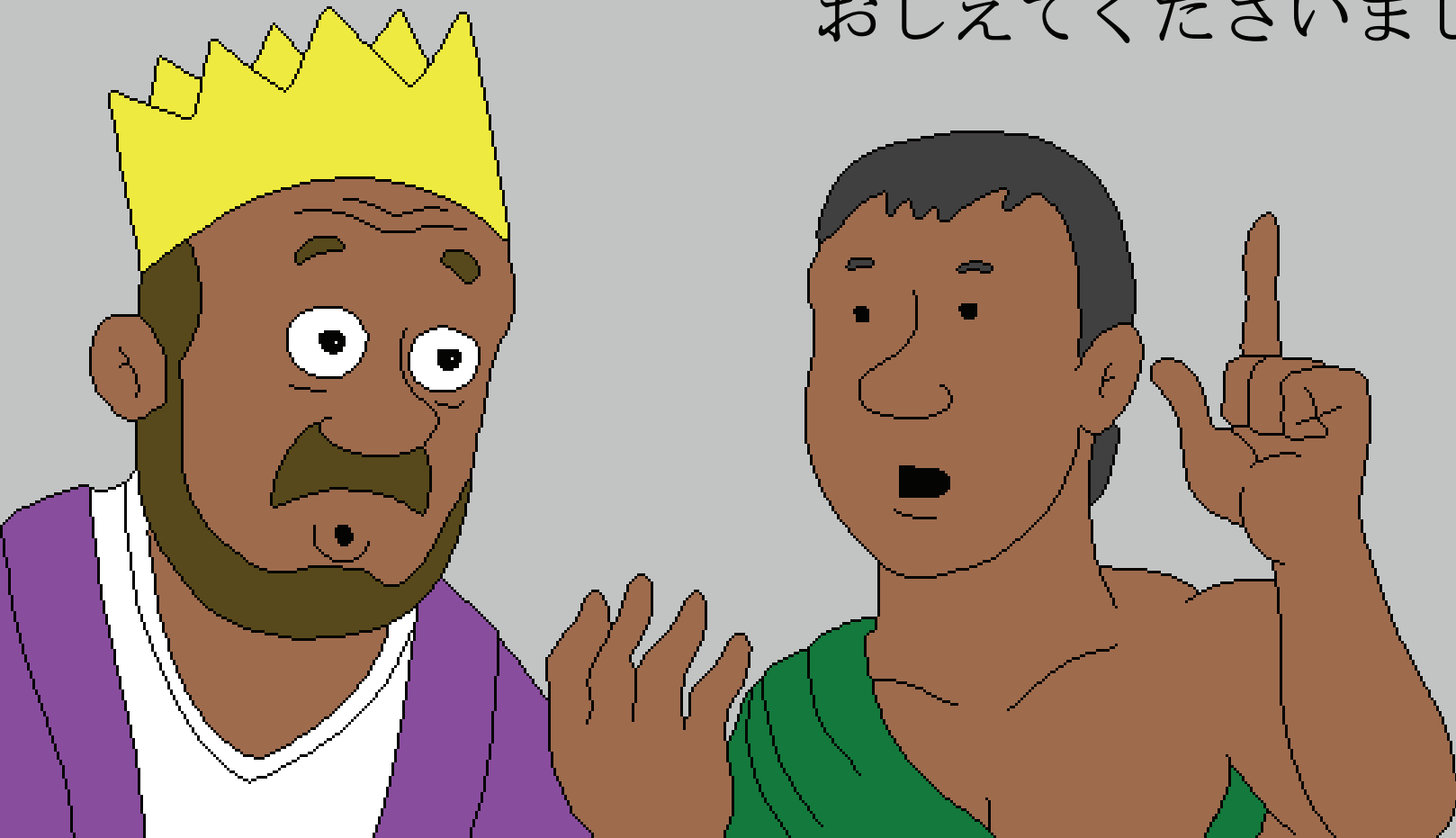
ちから

かみ

神のもの。」



それからダニエルは、いそいで王さまのところに行き
ました。「王さま、天におられる神さまが、
王さまのゆめのひみつを、
おしえてくださいました。」



い
こう言って、ダニエルは、
おう
王さまがどんなゆめをみたか、
いみ
そしてそれは、どんな意味なのかをはなしました。



ネブカドネツアル王は、自分が見たゆめと、その意味
をきいたとき、ダニエルのまえであたまを下げ、
ひれふしながらこう言いましたよ。

「まことに、あなたの神さまは、
神々の中の神さま、王たちの中の
主です。ひみつ
を明らかにさ
れるお方です。



なに

なぜなら、あなたはわたしのゆめが何であるか、
はなすことができるのですから。」こうして、

おう 王さまはダニエルを、たか ぐらい 高い位につけ、
たくさんのすばらしいおくりものを、

あた 与えました。おう 王さまは、かれをバビ
ひとびと なか ロンのかしこい人々の中でも、

いちばんえらい

ちょうかん 長官にした
のですよ。



びと
とらわれ人 ダニエル

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

き しょう しょう
ダニエル記 1 章 - 2 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きることができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることが出来ますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

